

令和3年8月20日

各都道府県小学校長会 会長
各都道府県小学校長会事務局長 各位
全連小石川大会

実行委員長 永田 靖人

第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会 の変更等について

石川県小学校長会は、全連小石川大会開催に向け、これまで感染症対策を最重要課題として再提案を繰り返し、準備を進めてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大がおさまらず、現在、13都府県に緊急事態宣言、16道県にまん延防止等重点措置が発出されている状況です。このような中で、研究協議会の参加や大会準備等により、校長が学校を空けることは、学校の信頼にも関わることにもなります。

つきましては、第73回全連小石川大会の開催に関して、石川県小学校長会及び東海北陸地区連合小学校長会では以下のように考えております。皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会開催方法について

(1) 現在29都道府県に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出されている。全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が激増し、現状が改善する様子が見られない。

(2) 石川県の現在の状況は、ステージⅣ「感染拡大緊急事態」となっている。また、開催市である金沢市にまん延防止等重点措置が発出されている。

※ 上記2点については、4月28日付け「全連小第73回石川大会ご案内について」という文書を各都道府県校長会事務局に発送し、5月18日全連小第238回理事会において、実行委員長より説明をした。

(3) 現在の状況の中で大会開催に向けての準備を進めることができない。

(4) 児童の感染拡大が増加し、緊急の対応が求められる中で、校長が3日間学校を不在にすることは、学校の信頼を失うことになりかねない。

以上4点の理由から、

第73回全連小石川大会は、石川県に参集せず誌上発表大会とする。

2 大会参加費返金等の措置について

(1) 大会要録は、後日各県事務局を通じて参加予定者に配布する。

(2) 参加費は、資料代1,000円を差し引いた7,000円を、各県事務局を通じて返金を行う。

3 その他

(1) 誌上発表大会運営に関わる詳細な事項は、今後各都道府県校長会事務局に連絡する。